



平成 18 年度同窓会総会・懇親会

6月3日(土) ホテルニューオータニ博多

18:30 ~ 定期総会 19:00 ~ 懇親会

「PRIDE of SEINAN」
- The 90th Anniversary -

昨年
の同窓
会総
会・
懇親
会
の
様
子



< 定期総会 >

昨年度の活動報告、同窓会の状況、優秀な成績を収めたクラブへの表彰等を行います。同窓会が何をしているのか、ぜひご覧ください。

< 懇親会 >

懐かしい友、恩師と再会し、食事をしながら昔話に華を咲かせ、アトラクションを楽しみ、懐かしくも楽しい時を満喫していただきます。

多くの同窓生のご来場をお待ちしております

総会チケット購入並びに協賛広告のお願い

同窓会総会は、同窓生からの総会チケット収入によって運営されています。ご協力よろしくお願ひします。

総会チケット：7,000円

(ただし、平成13年以降の卒業生は2,000円)

< 購入方法 >

- 年次代表に連絡して購入
 - 総会当日、受付にて購入
- 詳しくは年次代表もしくは当番幹事へご連絡ください。

< 最新情報は同窓会公式サイトで！ >

懇親会でのアトラクションの詳細等最新情報は、同窓会公式サイトにてお知らせいたします。

同窓会公式サイト <http://www.swhob.net/>

同窓会総会・懇親会へのご案内

今年は、私どもの母校、西南学院高等学校が創立90周年を迎えます。母校は、90年にわたって、キリスト教に基づいた教育を福岡の地で行い、数多くの有為な人材を育ててきたことは、みなさまご承知のとおりです。

平成18年度同窓会総会のテーマとして「PRIDE of SEINAN - The 90th Anniversary -」を選びました。巣立った母校への誇りを再確認することで、来るべき創立100年に向かっての発展を記念する区切りの年となる同窓会にしたいという当番幹事一同を思いを、このフレーズに結集いたしました。

私ども当番幹事は、先輩方が築いてこられた同窓会総会の歴史と伝統を次代に伝えつつ、お一人でも多くの同窓生の方々に集まっていただき、同窓会当日が楽しい時間となりますよう熟慮を重ねております。万障お繰り合わせのうえ、是非ご出席いただきますようご案内申し上げます。

平成18年度当番幹事(昭和61年卒)代表 中村謙介

< 同窓会の活動体制 > 同窓会では、以下のような委員会を設け同窓会活動に取り組んでいます。

広報委員会(委員長:坂本博規(S46年))

- ・ホームページ作成を含めたIT推進
- ・同窓生へのDM内容検討及び発行
- ・広報(同窓生への同窓会のPR等)

母校連携委員会(委員長:樋口正孝(S37年))

- ・奨学金制度について
- ・クラブ活動支援、進学、進路支援

情報委員会(委員長:吉村貞敏(S49年))

- ・会員名簿の整理、更新、発行等
- ・同窓生情報の収集、管理
- ・他校同窓会との連携、友好

総会委員会(委員長:江副裕紀(S54年))

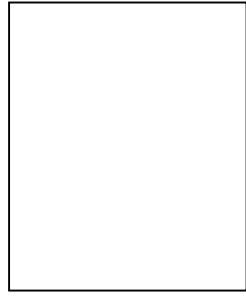
- ・同窓会総会及び懇親会の運営、管理等
- ・若い同窓生の同窓会への意識向上、積極参加対策

《同窓生紹介》

高校バスケット日本一！

福岡第一高等学校バスケット部監督

井手口 (昭和57年卒)



まずは、高校時代の思い出について語っていただけますか？

とにかく、バスケットが大好きで、毎日バスケットをやっていました。ただ、顧問の先生は古川先生や米倉先生、村山先生にしてくださいましたが、バスケットを専門に教えてくれる指導者がおらず、自分たちで練習をしたり、OBの先輩に指導を受けたりしていました。

でも、やっぱりそれでは試合に勝つことができません、悔しい思いをしていました。それで、一年生の頃から、自分でバスケットの本を読んだりして、練習方法を研究しました。そして、いつの日か西南に戻ってきて、バスケットの指導をしたいとも思っていました。

それと、3年間全て、担任の先生は鶴身先生でした。本当に先生にはご迷惑をかけたと思っています。それで、先生の葬儀委員長は自分がするという約束をしています。

とにかく高校時代は本当に楽しかった。当時の西南高校は、クラブ活動にしろ勉強にしろ、非常にいい環境を与えてくれたと思います。自由な校風というか、本当に自分がしたいことが何なのか見つけられたという気がします。特に今、自分が先生をやっている、あの頃の西南の校風は本当によかったと感じています。今、教育界では「個性をのばす」という事が言われていますが、まさにそういう感じの校風でした。

影響を受けた方はいらっしゃいますか？

やっぱり、鶴身先生ですね。当時は先生も若くて、自分たちはよく怒られて、殴られたりしていましたけど、そのあとはメシを食いに連れて行ってくれたりして可愛がってもらいました。

男の付き合いというか、人生を教えてくれたような気がします。今自分が先生をやっている、生徒たちをただ単に甘やかすということではなく、愛すること、大切にすることを、自分が鶴身先生からしてもらったように実践しているところがあります。

(聞き手 中村善文(昭59卒))

賛助会入会者 (平成18年3月現在)

	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名
旧制 中学	昭和12年	川瀬 泰	昭和34年	香川 俊男	昭和48年	長澤 正信	平成6年	堺 啓介
	昭和12年	田中 四郎	昭和34年	山崎 正道	昭和48年	大迫 勝博	平成7年	武藤 大海
	昭和18年	藤原 良一	昭和34年	清水 正臣	昭和49年	市丸 信敏	平成7年	宮副 竜生
	昭和18年	陶山 祐吉	昭和34年	唯岡 幹生	昭和49年	木下 昇平	平成7年	堺 光治
	昭和19年	川崎 博久	昭和34年	奥村 準二	昭和49年	高木 礼二	平成7年	小形 良臣
	昭和20年	鮎川 茂彦	昭和34年	五島 義久	昭和49年	吉武 豊真	平成8年	小山 博志
	昭和20年	吉原 正恭	昭和35年	古池 大作	昭和50年	船越 徳幸	平成8年	今村 哲也
	昭和20年	小館 善輔	昭和35年	影山 洵	昭和51年	岩本 篤司	平成9年	紫牟田 透
	昭和18年	杉本 善夫	昭和36年	中村 博	昭和51年	古川 智	平成10年	工藤 絵理子
昭和18年	北尾 正彦	昭和36年	中村 陽一	昭和52年	伊藤 陽祐	平成11年	福田 充	
昭和16年	今井 保郎	昭和36年	三苫 英夫	昭和52年	藤田 謙輔	平成11年	平原 長英	
昭和21年	佐川 忠嘉	昭和37年	石松 昭雄	昭和53年	横竹 隆始	平成13年	後藤 圭介	
昭和21年	渡辺 潔	昭和37年	井上 紀雄	昭和53年	張 光陽	平成13年	江副 恵介	
昭和24年	福田 俊祐	昭和37年	長沢 孝人	昭和53年	溝部 都孝	平成14年	肥川 英司	
昭和25年	副島 勲	昭和37年	照本 靖彦	昭和53年	須山 泰行	平成14年	中尾 崇之	
昭和25年	赤司 正夫	昭和38年	花田 義人	昭和54年	加藤 雅章	平成15年	小野 祥	
昭和25年	西尾 克己	昭和38年	木瀬 克彦	昭和55年	高田 徹	平成15年	佐々野 美織	
昭和25年	末松 善郎	昭和39年	安武 一宏	昭和56年	大村 博隆	平成15年	古賀 裕章	
昭和26年	古沢 吉昭	昭和39年	浜地 重利	昭和56年	平畑 美稔	平成16年	澤井 佑一	
昭和26年	野田 弘	昭和40年	高丘 実	昭和57年	森 成彦	平成16年	栃木 史郎	
昭和27年	松根 健一	昭和40年	税田 信雄	昭和58年	久保山 浩人	平成16年	河津 知明	
昭和28年	安河内 太郎	昭和42年	伊藤 道郎	昭和59年	栗田 俊一	平成16年	栃木 太郎	
昭和30年	山田 偲	昭和42年	湯川 展正	昭和59年	日下部 肇	平成16年	池田 浩子	
昭和31年	武石 隆正	昭和42年	和泉 光信	昭和62年	大神 善通	平成16年	佐伯 波美	
昭和31年	初村 昌信	昭和44年	坂本 照夫	昭和62年	森島 弘	平成16年	豊嶋 奈津美	
昭和31年	村岡 弘敏	昭和44年	野口 裕	昭和63年	西村 宏達	平成16年	中島 大輔	
昭和32年	井上 誠之助	昭和45年	山下 茂	平成1年	北原 潤一	平成16年	嶺井 香奈江	
昭和32年	川島 慶策	昭和46年	岩橋 信之	平成1年	西浦 慎哉	平成17年	三村 まり子	
昭和32年	馬場 正喜	昭和46年	城戸 次郎	平成1年	加茂 公平	平成17年	城戸 直麻	
昭和32年	西嶋 孝志	昭和46年	川島 龍一	平成1年	古屋 智之	平成17年	福岡 嗣与	
昭和32年	千葉 英治	昭和46年	銭盛 辰二	平成3年	前村 総司	平成17年	藤野 誠司	
昭和32年	高根 芳道	昭和47年	河津 善博	平成4年	上田 英和	平成17年	古澤 大貴	
昭和33年	松田 和久	昭和47年	城戸 義和	平成5年	矢田 士朗	平成17年	奥村 基広	
昭和33年	畑 次八	昭和47年	柴田 義光	平成5年	三浦 智史	平成17年	井原 高志	
昭和34年	狩野 能成	昭和48年	八尋 良幸	平成6年	早川 毅	平成17年	吉武 明彦	